

名古屋市立大学病院

病院長名 間瀬 光人

所在地 〒467-8602
愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

交通案内 地下鉄:桜山駅下車3番出口 直結
市バス:「市立大学病院」または「桜山」下車



★ 病院の特徴

当院は800床の病床、32の診療科を有し、地域の中核医療機関として日々安全で開かれた医療を提供しています。

外来診療棟・病棟・中央診療棟に続き、近年増加するがん患者さんに対し、高度な診断や先端治療を併用する集学的な治療が行えるように、平成24年には喜谷記念がん治療センター(東棟)を開院しました。また、令和3年には東部医療センター・西部医療センター、令和5年にはみどり市民病院・みらい光生病院がそれぞれ名古屋市立大学の医学部附属病院になり、5病院合計で約2,200床の病床を持つ、国公立大学で全国最大規模の大学病院群となりました。

がん診療拠点病院や救命救急センターの指定・認定を受け、高度急性期病院・特定機能病院としての役割を果たすよう努めると共に、教育研究機関として優れた医療人の育成に努めています。

★ 研修の特徴

①平成23年度から指定を受けている 「救命救急センター」での研修

救命研修をさらに充実させ、総合内科研修及び救急研修から、1次から3次までの幅広い救急疾患に対応できるように研修できます。

②総合内科研修で総合診療力UP!

初期研修は、内科24週、救急12週(麻酔科研修含む)が大きなウエートを占め、この間に将来どの診療科を選んでも困らないだけの全身管理と救急対応をしっかりと身につけることが求められています。内科は、各内科診療科の専門研修に加えて、総合内科研修で問題解決型研修による総合的で確実な診療能力を身につけることができます。

③大学病院ならではの充実した専門研修

総合診療力を身につけるだけでなく、専門診療科が多い大学病院だからこそできる幅広い専門研修も充実しています。名古屋市立大学病院初期研修医から、専攻医を選択した医師も多く、各診療科の指導医もしっかりと皆さんをサポートいたします。

④充実したサポート体制と多様なニーズに応えるプログラム

総合研修センターは、皆様のスムーズな研修をサポートいたします。プログラムは、大学病院2年間研修以外に、たすき掛け研修、名古屋市立大学病院の特徴でもある産科婦人科専門研修・小児科研修があります。連携病院での短期研修も可能であり、自分に合った自由度の高い研修プログラムを組むことが可能です。



研修医向けのセミナーも多数開催しています!

メッセージ

指導医 (総合研修センター副センター長 兼松 孝好)

名古屋市立大学では、大学病院ならではの高い専門性を活かした専門研修と、総合内科や救急部における教育的総合的研修を組み合わせて、バランスの取れた研修ができることが強みです。たすき掛け研修も充実していて、魅力的なたくさんの協力病院での研修も組み合わせることができます。非常に自由度が高いことが評価されています。将来の目標に向けた、あなた独自のニーズに沿った研修が可能になると思います。ぜひ、当院の研修プログラムにご参加ください。熱意と愛情にあふれる指導医達も待っています。



研修医 (1年次研修医 惠口 拓馬)

名古屋市立大学病院では2年間落ち着いて研修が出来る大学2年間コースのプログラム1、1年間市中病院でたすき掛け研修出来るプログラム2や、小児科・産科・婦人科を重点的に研修するプログラム3および4があり、自分にあった研修を選ぶことが出来ます。どのプログラムでもローテートする科や順番の柔軟性が高く、各々に合った研修生活を送ることができます。



名古屋市立大学病院は各専門領域に特化しているだけでなく、街中にあるという立地条件から、地域に根付いた医療も学ぶことができます。大学病院ということで珍しい症例を経験出来ることに加え、いわゆるcommon diseaseを診察する機会も多く、一人前の医師になる為に必要な経験・知識をバランスよく学ぶことが出来ます。

また、名古屋市立大学病院では臨床シミュレーションセンターの機材も充実しており、実際に患者さんに診療を行う前に、様々な手技の練習をすることが可能です。その他にも名古屋市立大学病院での研修は医師としての基礎を学ぶ為の環境が非常に充実していると思います。もし研修先で迷っている方がいらっしゃったら、是非一度見学に来てください。

募集要項

採用実績	2022年度 31人 · 2023年度 37人
給与／月額	1年次 384,300円 · 2年次 384,300円 (※手当含まず)
当直回数／月	約4回
当直料／回	20,000円
その他	共済組合、厚生年金保険、雇用保険、労災保険あり
応募連絡先	担当者 総合研修センター 島田、小室、梁 電話番号 052-853-8545 Eメール kensyu-c@sec.nagoya-cu.ac.jp